

EX-ZR200 ファームウェア・バージョンアップ・ソフトウェア

Ver.1.01

本ソフトウェアによるバージョンアップ内容

- V.1.00 → V.1.01
- FlashAirカード(無線LAN機能搭載SDメモリーカード)が使用できるようになりました。

FlashAirカードに保存された画像をスマートフォンなどから再生する

市販のFlashAirカードをカメラに入れて撮影した画像を、無線LAN経由でスマートフォンやパソコンで再生したりコピーしたりできます。

- 詳しい操作方法は、FlashAirカードに付属の取扱説明書をご覧ください。

1. パソコンなどでFlashAirカードの設定を行う


- 個人情報保護のためにも、FlashAirカードのパスワードを再設定することをおすすめします。具体的な内容については、FlashAirカードの取扱説明書をご覧ください。
- FlashAirカードの設定を“自動で起動する”にしているときは、カメラの電源を入れたときに自動的に無線LAN接続が行われます。
- カメラで“FlashAir通信”の“入”、“切”を設定したい場合は、FlashAirカードの設定を“無線LAN起動画面を使って起動する”に変更してください。




2. 設定したFlashAirカードをカメラに入れ、撮影する


- FlashAirカードをカメラでフォーマットすると、FlashAirカード内の通信関連のファイルが消去されてしまいます。フォーマットについては、FlashAirカードに付属の取扱説明書をご覧ください。

3. スマートフォンなどから、FlashAirカードにアクセスする

重要

- 航空機内など無線通信の使用が制限または禁止されている場所では、FlashAirカードを使用しないか、FlashAirによる通信を切ってください。
- FlashAirカードをカメラに入れると、画面上にFlashAirアイコン“”が表示されます。

半透明		無線LAN切断中
不透明		通信可能
点滅		起動中(通信できません)

- FlashAirカード内にある画像データをスマートフォンなどから操作している間は、カメラは以下の動作になります。
 - 画面上に通信アイコン“”が表示されます。
 - スリープ機能やオートパワーオフ機能は作動しません。
 - カメラの電源を切ろうとすると、画面にメッセージが表示されます。その場合は、メッセージに対応した処置をしてください。
- FlashAirの無線LANは、一定の時間使用しないと自動で切断されます。
- FlashAirカードで動画を撮影・再生すると、画像が一瞬途切れたり、音声が中断したりする場合があります。
- カメラの設定や電池の電圧、環境によって、FlashAirカードが正しく通信できない場合があります。
- FlashAirカードの起動中は、カメラの設定変更の操作などに時間がかかります。

■ FlashAirによる通信を切る

1. FlashAirカードの設定を“無線LAN起動画面を使って起動する”にする

- FlashAirカードの設定は、パソコンなどから行ってください。

2. 【MENU】を押す

3. 【◀】【▶】で“設定”タブを選ぶ

4. 【▲】【▼】で“FlashAir通信”を選び、【▶】を押す

5. 【▲】【▼】で“切”を選び、【SET】を押す

FlashAirによる通信ができなくなります。

- FlashAirおよびFlashAirロゴは、株式会社東芝の商標です。